

災害発生！どうやって避難する？

いつ逃げるか

- 警戒レベル（右ページ参照）で避難のタイミングを確認できます。正しく理解しましょう。
- 気象情報や観測情報に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。
- 「自分は大丈夫」と思わず、早めに避難しましょう。

どうやって逃げるか

- 運動靴などの動きやすい安全な服装で避難しましょう。
- 非常持出品や食料、飲料水など必要なものを持参しましょう。
- 地域の皆さんで声を掛け合って避難しましょう。

どこに逃げるか

水平避難（立ち退き避難）

- 市が開設している指定避難所へ避難しましょう。
- 浸水区域や土砂災害警戒区域等以外の安全な場所に避難しましょう。

垂直避難（屋内安全確保）

- 土砂災害や水害の恐れがあり、水平避難（立ち退き避難）が難しい場合は、2階以上の山側から離れた部屋など、少しでも安全な場所に避難しましょう。

防災情報を入手するには？

テレビ

○データ放送（NHK）

災害に関する情報（警報、注意報、市の避難情報など）を確認できます。

【利用方法】NHK総合にチャンネルを合わせ、リモコンの「dボタン」を押す。



インターネット (パソコン・スマートフォン)

○おかやま防災ポータル

県内の気象情報、雨量情報などをリアルタイムで確認できます。

○市ホームページ

災害発生時または発生の恐れのある時に、災害情報や重要情報などを掲載しています。

防災行政無線

屋外放送塔や戸別受信機から避難情報や注意を促す情報を放送します。

避難情報を発令する場合は、サイレンを吹鳴します。大雨・台風の際には、雨や風により放送が聞こえにくくなりますので、防災行政無線だけでなく、いろいろな方法で防災情報を入手しましょう。

携帯電話・スマートフォン

○緊急速報メール（エリアメール）

対応する携帯電話やスマートフォンへ、特定エリアごとに緊急情報を一斉配信します（登録不要）。

○市メールマガジン

登録者に防災情報などを配信しています。

【登録方法】①右のQRコードから空メールを送信。②登録用メールから案内に従って配信希望の項目を入力。

※配信エリアは「災害・国民保護」を選択してください。



○Yahoo! 防災速報アプリ

ヤフー株式会社との協定により、今までお知らせされていた豪雨予測や避難情報に加えて、市からの緊急情報も配信します。



ios版



Android版

市では、平成30年7月豪雨と同様の降雨を想定し、「第12回瀬戸内市総合防災訓練」を行います。皆さん、積極的にご参加ください。

▽日時 9月8日（日）午前9時～

▽場所 長船中学校

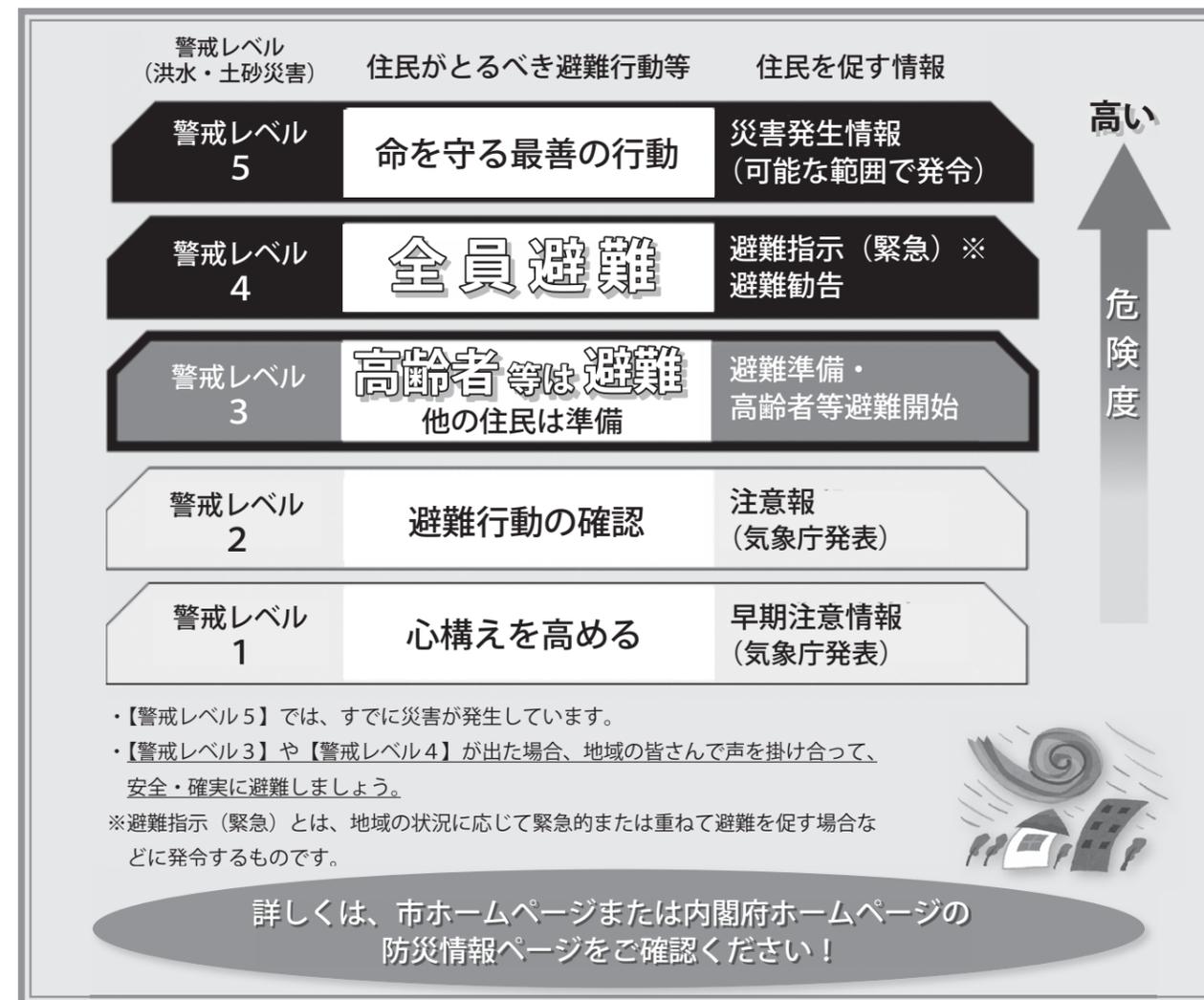
※小雨決行。ただし、気象警報などの状況により、中止する場合があります。

総合防災訓練を
実施します

大雨・台風に備えましょう！

警戒レベルで避難のタイミングをお伝えします

図危機管理課 ☎0869-22-3904



地域の防災活動にも積極的に参加しよう！

①地域で防災対策をする

地域の自主防災組織の活動に参加しましょう。
(自主防災組織の結成がまだの地域は、結成をお願いします。)

②防災に関する啓発活動をする

③地域で防災訓練をする

自主防災組織への支援制度があります！
詳しくは、危機管理課までお問い合わせください。



災害が起きる前にここをチェック！

①住んでいる地域の特性を確認する

ハザードマップなどで、住んでいる地域の特性、危険箇所、避難所の位置などを確認しましょう。

②家族と緊急時の対応について話し合う

家族で緊急時の連絡方法、避難場所、役割分担などを話し合しましょう。

※毎年9月1日は家族防災会議の日です。

③非常持出品の準備をする

食料、水（少なくとも3日分）、常備薬、懐中電灯、携帯ラジオ、生活用品 など